

TMF助成事業（R1～R2） 当別MaaSプロジェクト中間報告

1. 個別プロジェクトの内容と進捗 ～MaaSアプリ構築

■ MaaSアプリ「とベナビ」

✓ 目的と概要
運行情報提供や予約機能・通知機能を有したスマートフォンアプリを開発し町内公共交通を便利に。

- ✓ 検証項目
- ・ 定時性満足度（バスロケでバス待ち不満軽減）
 - ・ 予約利便性（デバイス上で予約・通知管理）
 - ・ オペレーション負担軽減（省人化・省資源化）

- ✓ 機能一覧
- 1) お知らせ機能
 - 2) 経路検索機能・バスロケ機能
 - 3) デマンドバス予約機能
 - 4) タクシー配車機能
 - 5) デジタルチケット取得機能

✓ 予定機能
・バス車内混雑状況確認機能



1. 個別プロジェクトの内容と進捗 ～MaaSアプリ構築

■ 実施状況等

確認項目	現状・実績等	備考
・ダウンロード数	・android : 210件 ・iOS : 127件	・バス停やサイネージにQRコード設置を対応
・お知らせ機能実績	・とべ～る号運行のお知らせ等を配信 ・機能不具合等の報告を配信	・冬期運休発生等について情報配信 ・その他イベント等の情報も配信
・経路検索・バスロケ機能	・不備等の改修を随時実施	
・デマンドバス予約機能	・実装済み	・既存利用者への周知拡大
・タクシー配車機能	・実装済み	・既存利用者への周知拡大
・デジタルチケット取得機能	・現在学生・職員のみの実証実験 ・実装済み	・大学内での周知拡大
・デジタルサイネージ設置状況	・町内5カ所に設置済	・デジタルサイネージ設置場所 (当別駅・太美駅・医療大当別キャンパス・ゆとろ・道の駅とうべつ)
・共通		・アンケート調査で満足度・要望等を確認

■ 今後の対応

- ✓ 次年度以降も継続する機能を検討
- ✓ 状況やニーズに応じて、機能改修やサービスアップを検討
- ✓ コロナの状況も踏まえながら、利用促進・利用方法説明会等を実施

2. 個別プロジェクトの内容と進捗 ～ 定額タクシーサービス

■ 定額タクシーサービス

✓ 目的と概要

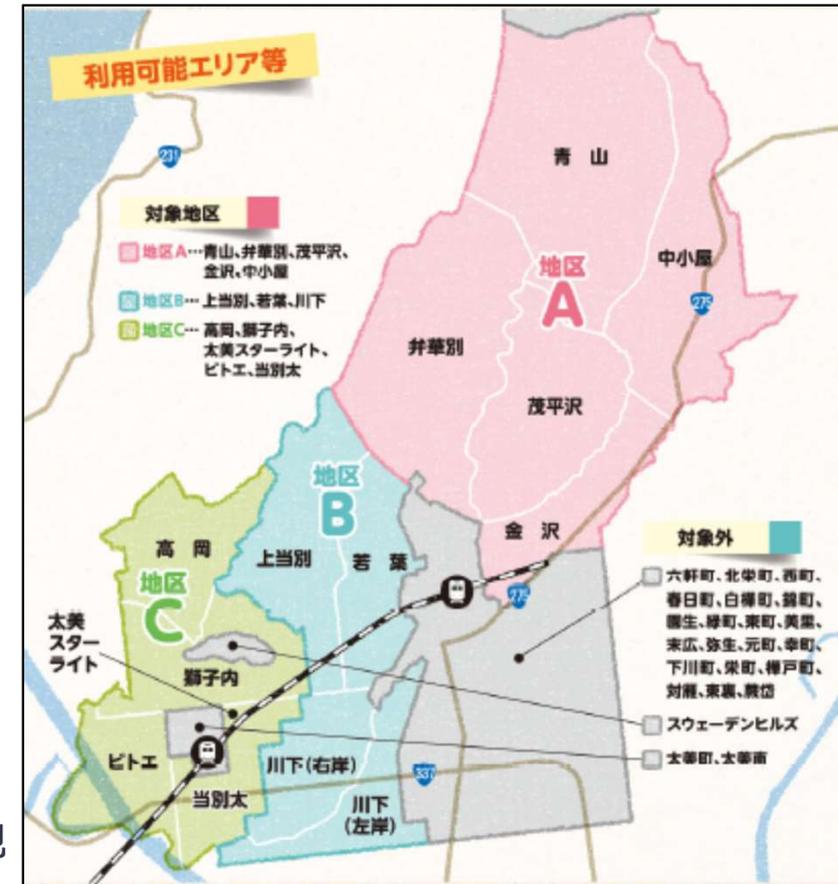
公共交通空白地への新たな移動支援手段として定額タクシーの可能性とサービス内容を検討する。

✓ 検証項目

- ・利用登録者数
- ・利用件数、利用状況
- ・メーター差額合計（事業実施負担額）
※差額は事業者に補助

✓ サービス内容

- 1) タクシー利用時の支払いを定額300円
- 2) 対象者は、①居住地②年齢③免許保有で限定
(①右図参照②65歳以上又は障がい者③免許返納者は60歳以上)
- 3) 移動可能範囲限定・・・居住エリア内と最寄りの市街地
- 4) 事前登録制
- 5) 実証実験期間：9月1日～10月31日の2ヶ月間



2. 個別プロジェクトの内容と進捗 ～ 定額タクシーサービス

■ 実施状況等

確認項目	現状・実績等	備考
・登録者数	・57名	・随時受付
・登録者属性	・平均年齢：74.8歳 ・エリア：A-33名、B-10名、C-14名	・登録申込書より確認
・利用件数	・9/24時点 … 158件（6.8件/日）	・利用状況報告より確認
・各種利用状況	・目的地や利用目的は利用者アンケートにより調査	
・利用者満足度等	・満足度や各種要望等は利用者アンケートにより調査	
・経費負担	・差額負担平均：およそ1,800円	・利用状況報告より確認

■ 今後の対応

- ✓ 次年度以降の移動支援のサービススキーム検討の材料とする
- ✓ 特に経費負担面から持続可能なスキーム構築が必要

3. 個別プロジェクトの内容と進捗 ～アナログサブスクサービス

■ アナログサブスクサービス

✓ 目的と概要

バスとタクシーのコラボサービスで
バスだけでは少し不便な移動をタクシーでサポート。
自家用車依存からの脱却を目指す。

✓ 検証項目

- ・バス利用者数・利用金額
- ・タクシー利用者数・利用金額
- ・運転免許返納者数等

✓ サービス内容

- 1) バス回数券購入者にタクシークーポンを進呈（数量限定）
 - ① 一般用：回数券12枚＋タクシー500円クーポン2枚・・・2,000円
 - ② 特別用：回数券24枚＋タクシー500円クーポン2枚・・・2,000円（小学生・障がい者）
- 2) 利用制限・購入制限等なし（※他券併用不可、1乗車あたり1枚まで）
- 3) 有効期限：令和3年2月15日



■ 今後の対応

- ✓ 事業実施後、販売実績・利用者の声について検証
- ✓ 特に経費負担面から持続可能なスキーム構築が必要

4. 個別プロジェクトの内容と進捗 ～デリタクとうべっサービス

■ デリタクとうべっサービス

✓ 目的と概要

- ・タクシー事業の持続可能性向上に向けて
貨物配送による新たな収入源・サービスをつくる。
- ・コロナ禍で利用が減っているタクシー・飲食業の活性化。
- ・外出自粛の中で町民の利便性を高めるため
新たなサービスの提供。

✓ 検証項目

- ・利用者数・販売金額
- ・宅配料収入・宅配スキームの検証

✓ サービス内容

- 1) 町内飲食店のお弁当を100円で宅配（平日ランチ限定）
- 2) 注文は10時半まで。店舗へ直接連絡（受付可否は店舗裁量）
- 3) 集荷・宅配はタクシーが、様々な店舗のものを混載で実施（需要を束ねて効率化）
- 4) タクシーと飲食店の連絡ツールとしてLINEを活用（宅配締切はタクシー会社で管理）
- 5) 宅配料金は①顧客負担100円/回（9月はキャンペーンで無料）
②店舗負担150円-200円/事業者（注文1,000円以上で200円）
③事務局負担2,500円/日（実働日のみ、15km以上は500円加算）
- 6) サービス期間：8月5日～9月30日



4. 個別プロジェクトの内容と進捗 ～デリタクとうべっサービス

■ 実施状況等

確認項目	現状・実績等(9月23日まで)	備考
登録店舗数・商品数	・5店 ・18品	・追加店舗、メニュー随時受付
注文件数・品数・金額	・注文件数：67件 ・注文品数：265品 ・注文金額：212,100円	・平均客単価3,000円以上 →複数個注文が非常に多い
宅配料金収入	・ <u>シモダンタクシー</u> ：64,850円 －顧客負担：4,400円、店舗負担：5,950円 －事務局負担：54,500円 ・ <u>タイラハイヤー</u> ：50,800円 －顧客負担：2,300円、店舗負担：3,500円 －事務局負担：45,000円	・顧客負担については、9月以降分はキャンペーンのため事務局で負担
利用者満足度・負担意識	・満足度：ほぼ満点 ・負担意識：300～500円	・アンケート分析
店舗・タクシー事業者意識	・今後ヒアリング等実施	

■ 今後の対応

- ✓ 今後のサービス持続可能性検討（データ分析＋関係者との協議）
- ✓ 他のサービスとの連携事業の可能性検討